

戦争法案への見解を問う



今野 裕文 議員(日本共産党)

質問 安倍政権は、「平和安全法制整備法」と「国際平和支援法」という恒久派兵法を5月15日国会に提出した。この問題での市長の見解を伺う。

市長 現在国会で審議中であり、賛否については表明をひかえる。ただ、国会で名だたる憲法学者が「違憲」であるとのべている。国民にわかりやすく説明されるべきだと思う。

奥州エフエム(FM)の受信不能地域を解消せよ

質問 行政情報の伝達手段として定着している奥州エフエムを受信できない地域がある。その地域を把握しているか。そのような地域が受信できるように支援する考えはないか伺う。

市長 実態は把握していない。奥州エフエムによると、胆沢区、江刺区の一部に受信できない所があるとのことだ。アンテナの設置には、大

きな経費がかかるため、現在は考えていない。

介護保険の新総合事業のあり方は

質問 新しい総合事業の「介護予防、生活支援サービス事業」の対象者は、もともと要支援1・2に該当する人を前提にしている。介護認定申請をせずに、基本チェックリストで振り分けられると住宅改修、福祉用具の貸与・購入など、介護保険サービスは利用できない。介護保険制度で担保されている不服審査請求もできない。これは制度上の大きな矛盾である。相談にいられた方には、まず介護認定申請をしてもいい、尚かつ、新しい総合事業のサービスを希望する方には、基本チェックリストによってサービスを提供すべきと考えるが。

市長 保険料をいただいていることから、適切なサービスが受けられるようにしていかなければならないと思う。指摘の点も含めて、被保険者にとって不具合のない体制をとりたい。



奥州エフエム 77.8MHz



隣接する弓道会場と東水沢中学校

座に派遣し、資格取得を目指す。

国体に係る施設利用制限は

質問 いわて国体に伴い、市内で開催される各競技の主会場の他に利用される施設は。

市長 練習会場として、バスケットボールが市内高校体育館、卓球が江刺西体育館、ボクシングが水沢武道館と計量会場としてメイプル地下。課題は弓道で、東水沢中学校のテニスコートと体育館の利用が制限される。

質問 特に心配されるのが、東水沢中学校の学校生活や部活動等への影響である。学校や生徒・保護者の意見も十分に聞き取りの上で、対策や代替案を検討すべきと考えるが。

市長 各施設関係者の了解は得ているが、更に詳細を詰めて周知をしていく。

教育委員長 国体推進室と連携して詳細の協議を進めるとともに、学校や保護者の協力を得ながら代替案を検討し、周知徹底を図っていきたい。

産業支援センター設置による、支援体制の確立を

市長 専門知識を持つコーディネーターの活動拠点として、産業支援施設設置を検討している。中小企業への情報提供をはじめ、技術支援や人材育成支援、創業支援や6次産業化支援等にも取り組めるワンストップ体制を念頭に検討している。

また、今年度は、コーディネーターの一人を創業支援の専門職となるインキュベーション・マネージャー養成講座



菅原 由和 議員(奥和会)